

WideAngle AI Advisor

サービス仕様書

バージョン 1.10

2025 年 7 月 3 日

NTT ドコモビジネス株式会社

目次

1. はじめに	3
1.1. 本書の目的	3
1.2. 関連文書	3
1.3. 用語の定義	3
2. サービス概要	5
2.1. サービス概要	5
3. サービス仕様	6
3.1. 提供区分	6
3.2. 提供メニュー	6
3.3. 提供条件	7
3.4. 提供機能	8
3.5. サービスレベル	12
3.6. 提供地域	12
4. 工事・故障対応	13
4.1. 工事	13
4.2. 故障対応	13
5. 料金	15
5.1. サービスの価格	15
6. お申し込み・ご利用	16
6.1. お申し込み	16
6.2. 標準開通日	17
6.3. 開通案内・配布同梱物	17
6.4. お問い合わせ受付	18
6.5. お問い合わせ受付・運用受付/通知方法	18
6.6. 工事通知（メンテナンス通知）	19
6.7. 故障通知	19
7. 重要事項・留意事項	20
7.1. 重要説明事項	20
7.2. 留意事項	22
改訂履歴	23

記載されている会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

1. はじめに

1.1. 本書の目的

本書は、AI Advisor のサービス提供機能、利用条件、および注意事項などについて記述したものです。
本書に記載の内容について、予告なく変更される場合があります。

1.2. 関連文書

文書名
WideAngle AI Advisor_サービス仕様書
WideAngle AI Advisor_利用規約
【Lite】【新規】WideAngle AI Advisor_申込書
【Lite】【変更】WideAngle AI Advisor_申込書
【Lite】【廃止】WideAngle AI Advisor_申込書
【Lite】【簡易変更】WideAngle AI Advisor_申込書
WideAngle_AI_Advisor_ヒアリングシート（新設）
WideAngle AI Advisor_ユーザーマニュアル
WideAngle AI Advisor_管理者マニュアル

1.3. 用語の定義

本サービスで使用する用語は以下の通りです。

用語	定義
NTT ドコモビジネス	NTT ドコモビジネス株式会社の略称。
LLM	大規模言語モデル。大量のテキストデータを使って学習された、人間のような自然な文章を生成できる AI モデル。
RAG	検索拡張生成。ユーザーの質問に対して、関連性の高い情報を文書データから検索し、その情報を参照して回答を生成する技術。
Microsoft Sentinel	Microsoft が提供するクラウドネイティブの SIEM（Security Information and Event Management）および SOAR（Security Orchestration, Automation and Response）サービス。

JVNDB	独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が提供する脆弱性データベース。
SLA	サービスレベルアグリーメント。サービスの提供者と利用者間で、サービスの品質に関する合意。

2. サービス概要

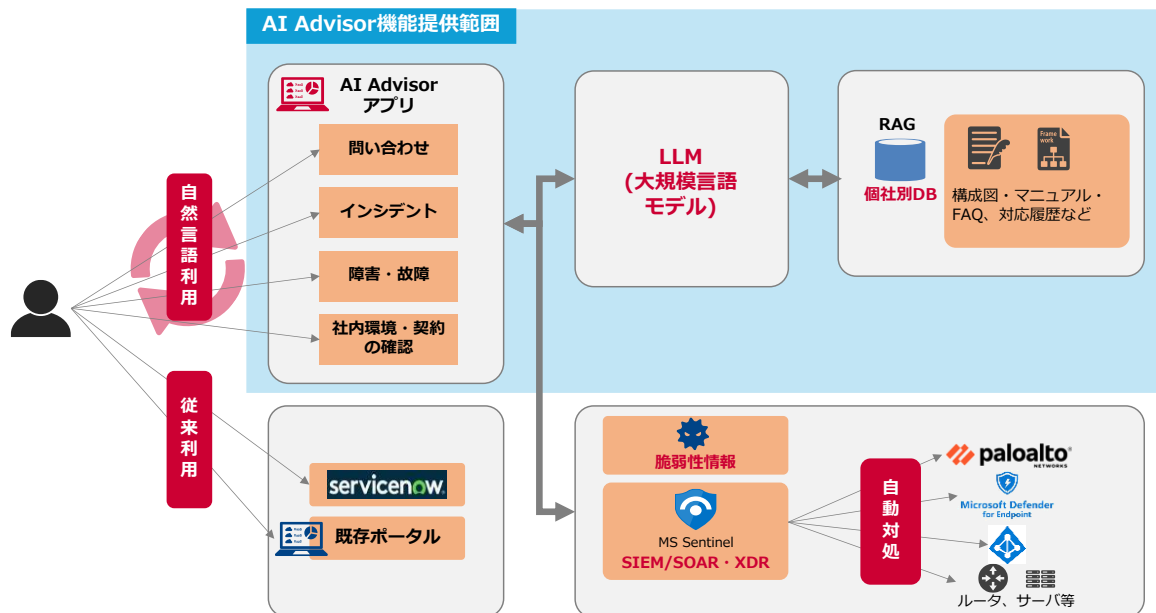
2.1. サービス概要

「AI Advisor」は LLM（大規模言語モデル）を活用し、IT 運用・セキュリティ業務に必要な知識提供や対応判断を支援する AI アシスタントサービスです。

チャット形式での質問応答や、RAG に格納したファイルをもとにマニュアル・FAQ を参照した回答機能を提供し、運用者のナレッジ検索を効率化します。

また、インシデント・脆弱性情報ダッシュボードにより、Microsoft Sentinel や脆弱性 DB と連携し、重要インシデントや脆弱性の内容把握や切り分けを AI がサポートします。

（参考）サービス提供イメージ



3. サービス仕様

3.1. 提供区分

本サービスのサービス提供/保守区分は、下図の通りです。

接続構成					
構成品		お客さま環境	AI Advisor (Google Cloud)	NTTドコモビジネスサポートサイト ※共用設備	サービス運用
サービス契約区分		お客さま	NTTドコモビジネス		
サービス責任区分		お客さま	インフラ: Google アプリ: NTTドコモビジネス	NTTドコモビジネス	
資産区分		お客さま	Google	NTTドコモビジネス	
工事区分	開通SO	—	NTTドコモビジネス	—	—
	設定/ 作業	—	NTTドコモビジネス		
保守区分	問合せ/故障 対応	—	NTTドコモビジネス		

3.2. 提供メニュー

AI Advisor は、「Standard」と「Premium」の2つのメニューがあります。

各メニューの提供内容は以下のように定められています。

提供内容	詳細	Standard	Premium
問い合わせ回数（目安）	AI Advisor を利用できる問い合わせ回数の月ごとの上限（1回の入力を1万字と仮定した場合）	100,000 回	200,000 回
ID 数	AI Advisor を利用できるアカウントの上限	100 名	200 名
ストレージ	AI Advisor に参照させるファイルを格納するためのストレージ容量	10GB	20GB

3.3. 提供条件

3.3.1. サポート対応時間

- 日本時間の平日 9:00～17:30 を AI Advisor のサポート対応時間とします。
- 日本時間の土日、祝日、12 月 29 日から 1 月 3 日はサポート対応時間に含まれません。
- 該当の時間帯以外も AI Advisor ポータル画面にアクセス可能ですが、サポートはありません。

3.3.2. 利用制限

- AI Advisor に問い合わせできる入出力の文字数は月ごとに上限を設定しており、設定されている上限を超えると利用制限がかかる仕様となります。
- AI Advisor に登録できるユーザーアカウントについて上限を設けます。
- AI Advisor に参照させるファイルを格納するためのストレージについても上限を設けます。

3.3.3. ユーザー利用可能デバイス

- OS: Windows 11、ブラウザ: Google Chrome

3.4. 提供機能

3.4.1. 利用者向け機能

利用者向けに以下の機能を提供します。


機能	詳細
質問応答機能	ユーザーからのプロンプトを受けて回答する機能
RAG 機能	登録したファイル情報に関連する質問回答を可能とする機能
ダッシュボード機能	Microsoft Sentinel、脆弱性データベースに接続し、情報を一覧表示する機能
プロンプトテンプレート機能	よく使うプロンプトをテンプレートとして保存する機能
設定管理機能	LLM が回答する際のトーンや形式を設定する機能
履歴管理機能	過去の質問応答を履歴として保存する機能
ユーザー 認証機能	任意のメールアドレスをユーザー I D として利用したユーザー 認証機能

※上記以外のカスタマイズ（他システムとの連携など）や RAG の精度向上コンサルなどはサービスに含まれません。

・ 質問応答機能

チャット形式で LLM に対して、IT 運用・セキュリティ対応に関して質問する機能を提供します。
月の利用上限を超えた場合にはエラーとなります。


<画面イメージ>



共通脆弱性識別子「CVE-2024-6387」の脆弱性について概要を簡潔に教えて下さい。
また、社内向けWebシステムについて、脆弱性の対象となるか教えて下さい。
そのように考えた根拠は詳細に提示してください。
以下のような切り分け観点を考慮してください。

- ・ インターネット公開有無
- ・ 対象のOS、言語
- ・ 対象のパッケージ

もしも判断に必要な情報が不足している場合は、確認するための手順もコマンドレベルで詳細に提示してください。
回答は見出しつけ、構造化した分かりやすい文章にしてください。



CVE-2024-6387脆弱性概要

脆弱性の説明:
OpenSSHのサーバ（sshd）のセキュリティ回復（CVE-2006-5051）により、レース条件が発生し、sshdが一部のシグナルを安全でない方法で処理する可能性があります。認証を一定時間内に完了しないことで、認証されていないリモート攻撃者がこれを引き起こす可能性があります。

影響範囲:

- ・ 攻撃ベクトル: ネットワーク
- ・ 攻撃の複雑さ: 高い
- ・ 必要な特権: なし
- ・ ユーザーの関与: なし
- ・ 機密性、完全性、可用性への影響: 高

CVSSスコア: 8.1 (高)

質問を入力してください。

+ New Chat

- RAG 機能

事前にフォルダにマニュアルや FAQ などのファイルを格納しておくことで、ファイルに記載されている内容に基づいた回答を生成する機能を提供します。LLM 回答時に参照するフォルダを選択可能とします。

利用可能なフォルダは 5 個で、ラベルは申請時に提出していただくヒアリングシートで確認します。選択したフォルダの中から関連度の高い上位 10 件のドキュメントを回答生成に使用します。

<画面イメージ>



- ダッシュボード機能

インシデントダッシュボード

Microsoft Sentinel と連携し、インシデント一覧を表示する機能を提供します。

重要度と閲覧状況で絞り込みを可能とします。

選択したインシデントについて内容を確認するためのプロンプトを自動入力する機能を提供します。

インシデントの優先順位づけをするためのプロンプトを自動入力する機能を提供します。一度に取得できるインシデントの情報は 500 件までです。

<画面イメージ>

インシデント

直近30日以内に発生したインシデントを表示しています。

High

状態

閲覧

更新

	重要度	状態	最終更新日時 / ID	タイトル
	High	Active	2025-05-14 17:56:44 123615	Com_CrowdStrike Defense Evasion (Regsvr32) Detection
	High	Active	2025-05-14 17:30:25 123605	Com_CrowdStrike Defense Evasion (Regsvr32) Detection
	High	Active	2025-05-14 16:17:20 123580	Com_CrowdStrike Defense Evasion (Regsvr32) Detection
	High	Active	2025-05-14 15:52:04 123569	Com_CrowdStrike Defense Evasion (Regsvr32) Detection
	High	Active	2025-05-14 15:30:24 123563	Com_CrowdStrike Machine Learning (Cloud-based ML) Detection
	High	Active	2025-05-14 15:30:44 123562	Com_CrowdStrike Machine Learning (Cloud-based ML) Detection

脆弱性情報ダッシュボード

JVNDB の情報を取得し、脆弱性情報の一覧を表示する機能を提供します。

重要度と閲覧状況で絞り込みを可能とします。

選択した脆弱性情報について内容を確認するためのプロンプトを自動入力する機能を提供します。

＜画面イメージ＞

<div> <div></div> <div>脆弱性情報</div> </div>	脆弱性情報 脆弱性データベース(JVD)に登録されている最新50件の脆弱性が表示されています。		
		<div> <div>重要度</div> <div></div> </div>	<div> <div>閲覧</div> <div></div> <div>更新</div> </div>
	重要度	状態	日時 / ID 説明
	 8.8	New JVNDB-2025-005030	2025-05-15 15:50:45 PHPGurukul の Curfew e-Pass Management System using PHP and MySQL におけるインジェクション
	 9.8	New JVNDB-2025-005029	2025-05-15 15:50:42 ネットギアの jwnr2000v2 ファームウェアにおけるバッファオーバーランの脆弱性
	 9.8	New JVNDB-2025-005028	2025-05-15 15:48:19 campcodes の Online Food Ordering System Using PHP/MySQLi におけるインジェクションに関する脆弱性
	 9.8	New JVNDB-2025-005027	2025-05-15 15:48:16 Linksys の E5600 ファームウェアにおけるコマンドインジェクションの脆弱性
	 9.8	New JVNDB-2025-005026	2025-05-15 15:48:14 campcodes の Online Food Ordering System Using PHP/MySQLi におけるインジェクションに関する脆弱性

- プロンプトテンプレート機能

LLM に質問する内容（プロンプト）をテンプレート化して設定する機能を提供します。

あらかじめプロンプトを設定しておくことで、繰り返し使用する質問文を効率的に入力できます。システムで準備されているプロンプトテンプレートを利用することも可能です。

＜画面イメージ＞

Prompt

プロンプトテンプレートの設定

名前 必須

0/20

タイトルを入力してください。

タイトルを入力してください

説明 任意

0/200

プロンプトの説明を入力してください。

プロンプト 必須

0/2000

プロンプトの内容を入れてください。
変数を表すには {{ }} を使ってください。
例: {{name}} is a {{adjective}} {{noun}}

保存

>>

My PromptExample

+ 新規登録

脆弱性情報の切り分け

共通脆弱性識別子「CVE-2024-6387」の脆弱性について概要を簡単に教えて下さい。また、社内向けWebシステムについて、脆弱…

メンテナンス計画

コマンドを実行したところ、脆弱性の対象であることが確認できました。メンテナンス時間を確認し、対応の実施の計画を立て…

報告書の作成

対処がすべて完了しました。セキュリティ担当向けに対処完了報告を登録する必要があります。それぞれのシステムについて報告文…

- ・ 設定管理機能

以下の LLM の回答に関するパラメータ調整機能を提供します。

- ・ トーン
- ・ 形式
- ・ 長さ

<画面イメージ>



・ 履歴管理機能

同一セッション内での問い合わせ履歴を参照可能とする機能を提供します。
ログアウトもしくは 12 時間経過するとリセットされます。

<画面イメージ>



・ ユーザー認証機能

任意のメールアドレスをユーザーID として利用したユーザー認証機能を提供します。認証時には多要素認証（SMS 認証）が必須となります。

3.4.2. 管理者向け機能

管理者向けに以下の機能を提供します。

- ユーザー管理機能

AI Advisor を利用するユーザーの一覧表示、登録、削除を可能とします。

- RAG ファイル管理機能

AI Advisor の RAG にファイルをアップロードするための機能を提供します。

各フォルダのファイルの一覧表示、登録、削除を可能とします。

検索できるファイルの条件

以下の条件に該当しないファイルは、エラーとなり検索対象になりません。

形式	1 ファイルあたりのサイズ上限
HTML、TXT、JSON、XHTML、XML などのテキストベースのファイル	10MB 未満
PPTX、DOCX、XLSX	200 MB 未満
PDF	40 MB 未満

※PPTX と DOCX 形式は Google Cloud のプレビュー版の機能として提供されています。

3.5. サービスレベル

本サービスは、SLA（Service Level Agreement）の定めはありません。

3.6. 提供地域

- 日本国内の法人、かつ日本国内での契約を対象とします。

4. 工事・故障対応

4.1. 工事

本サービスの工事については「6.6. 工事通知（メンテナンス通知）」を参照ください。

4.2. 故障対応

本サービスでは、Google Cloud の監視サービスを用いて、サービスの正常性監視を行います。Google Cloud の監視サービスにて異常を検知した場合や、お客さまより故障のお問い合わせをいただいた場合に、調査を行い以下の対応を行います。

- 必要に応じて NTT ドコモビジネスにて原因の調査を実施し、故障と判断された場合は、NTT ドコモビジネスお客さまサポートにてお客さまへ通知を行います。
- また、NTT ドコモビジネスにて復旧対応を実施する必要がある場合は、NTT ドコモビジネスにて復旧対応を行います。

【調査結果と通知・対応】

故障箇所	原因	通知・対応
AI Advisor サービスの故障	NTT ドコモビジネスの設定が原因と判断された場合	NTT Com お客さまサポートを通じてお客さまに通知し、NTT ドコモビジネスにて復旧対応を行います
	お客さま側の利用方法、設定が原因と判断された場合	NTT Com お客さまサポートを通じてお客さまに通知し、お客さまにて復旧対応を行っていただきます
	Google Cloud 側の故障が原因と判断された場合、または Google 社から故障情報がアナウンスされた場合	NTT Com お客さまサポートを通じてお客さまに通知する（Google Cloud 社が提供するクラウドサービスのため、NTT ドコモビジネスによる復旧対応は行いません）
Google Cloud 接続までのネットワーク故障	サービス提供対象外のため、NTT ドコモビジネスによる調査、復旧対応は行いません	

本サービス情報サイトとして、NTT ドコモビジネスお客さまサポートサイトを公開しています。

<https://support.ntt.com/aiadvisor>

5. 料金

5.1. サービスの価格

- 本サービスの料金は、**WideAngle AI Advisor 利用規約**の料金表に定めます。

6. お申し込み・ご利用

6.1. お申し込み

6.1.1. 申込方法

- お申し込み内容によって、新設、変更、簡易変更、廃止の申込パターンがあります。
- ご契約者情報の変更（譲渡/改称/継承など）は、簡易変更申込書で対応します。

申込パターン	説明	申込書	ヒアリングシート
新設	新規で契約する場合	●	●
変更	料金変更が発生する以下の契約変更の場合 ・提供プラン（問い合わせ回数上限）の契約変更	●	—
簡易変更	料金変更が発生しない以下の契約変更の場合 ・譲渡/改称/継承等による契約者情報の変更 ・契約者住所の変更 ・契約に関する連絡先の変更	●	—
廃止	契約を解約する場合	●	—

6.1.2. 申込書

- サービスを新規で契約する際、契約内容を変更する際、解約する際の申込書式です。
- 申込パターンによって、新設、変更、簡易変更、廃止の申込書があります。

申込パターン	申込書
新設	新設申込書
変更	変更申込書
簡易変更	簡易変更申込書
廃止	廃止申込書

6.1.3. ヒアリングシート

- サービス提供に必要な詳細ヒアリング情報をお客さまに記入いただくシートです。

6.1.4. 開通試験

サービス導入時の初期構築時に以下の開通試験を行います。

- AI Advisor URL のアクセス試験
- 管理者 URL のアクセス試験

6.2. 標準開通日

- 標準開通日は次の日程です。
- NTT ドコモビジネスが申し込みを受理し、不備が無いことを確認した時点から起算した日数となります。尚、当日 15 時を過ぎた場合は翌営業日受付の扱いとなります。

申込種別	標準開通日	備考
新設	10 営業日	左記の標準開通日は、お客さまの条件が満たされている場合の目安です。お客さま側の条件が満たされていない場合は、例外となります。
廃止	3 営業日	
変更	5 営業日	左記の標準開通日は、お客さまの条件が満たされている場合の目安です。お客さま側の条件が満たされていない場合は、例外となります。
簡易変更	2 営業日	申込書に希望開通日はなく、また開通案内も送付しません。左記の標準開通日は目安です。

6.3. 開通案内・配布同梱物

- 新設申し込み、変更申し込みの場合に開通案内を発行します。
- 廃止申し込み、簡易変更申し込みの場合、開通案内などは発行しません。送付物は、NTT ドコモビジネスの BOX サービスを利用して送付します。次の手順でファイルを受領していただきます。
 - ① お客さまへ、送信元が"<wa-sac-customer@ntt.com>"からメールが届きます
 - ② お客さまはメール本文の URL をクリックして、BOX の Web サイトへアクセスします
 - ③ ファイルダウンロードには、申込書に記載のパスワードを入力します

- 各申し込みで送付するものは次のものです。

申込 送付物	新設 「サービス利用開始のお知らせ」	変更 「サービス利用内容変更のお知らせ」
開通案内（ご利用内容のご案内）	●	●
サービス利用に必要な情報の通知 AI Advisor ポータル URL など	●	●

6.4. お問い合わせ受付

- 監視・運用担当にて、故障インシデントに関するお問い合わせを受け付けます。
-

窓口業務	受付時間	手段	主な内容
お問い合わせ受付	NTT ドコモビジネスお客さまサポート受付：24 時間 365 日 対応時間：平日（年末年始 除く）9:00～17:30	NTT ドコモ ビジネスお 客さまサ ポート	<ul style="list-style-type: none"> 故障インシデントに関するお問い合わせ（回数制限なし）

※NTT ドコモビジネスお客さまサポートの故障などによりご利用できない場合、一時的にお問い合わせをお受けできない場合がございます。

6.5. お問い合わせ受付・運用受付/通知方法

- お問い合わせ受付の対応方法は以下となります。
- お客さまとのやり取りは NTT ドコモビジネスお客さまサポートを介して行われます。

項目	対応方法
お問い合わせ	<ul style="list-style-type: none"> お客さまからのお問い合わせは、NTT ドコモビジネスお客さまサポートの「お問い合わせ」より、お問い合わせ内容を入力いただき、監視・運用担当から回答をします。

<お問い合わせについて>

- アプリケーションの利用方法に関するお問い合わせは、AI Advisor に質問してください。
- プロンプトや RAG のチューニングに関するお問い合わせには回答できません。
- 英語（日本語以外）でのお問い合わせには回答できません。
- お客さま設備や、お客さま調達区分に対するお問い合わせには回答できません。

6.6. 工事通知（メンテナンス通知）

工事（メンテナンス）の通知は、NTT ドコモビジネスお客さまサポートに掲載します。

工事（メンテナンス）の実施中は一時的に本サービスが利用できなくなる場合があります。

（1）計画メンテナンス

- 月初め（各月 10 日まで）のサポート対応時間以外の時間帯でメンテナンスウィンドウを設定します。
- 本メンテナンスウィンドウを利用して、NTT ドコモビジネスは、基盤設備のバージョンアップや不具合等の修正を行います。バグや脆弱性の対応については、NTT ドコモビジネスの判断基準において、月に 1 回の本メンテナンスウィンドウで、パッチ適用等の対処を行います。
- メンテナンスウィンドウにて NTT ドコモビジネスが作業を行う場合は、1 週間前までに NTT ドコモビジネスお客さまサポート上で事前にアナウンスします。

（2）緊急メンテナンス

- アプリケーションの故障に伴い、緊急リリースが必要になった場合は、定期リリース以外の時間帯でメンテナンスが実施される可能性があります。
- 緊急を要するメンテナンスについては、可能な限り早くサポートサイト上でアナウンスします。

6.7. 故障通知

- サービス故障発生時や緊急性の高い脆弱性対応で AI Advisor ポータル閉塞を伴う作業に該当する場合には、NTT ドコモビジネスお客さまサポート上で故障通知を実施します。
- 事前に、NTT ドコモビジネスお客さまサポートの「工事・故障情報通知サービス」登録することにより、工事・故障情報を、プッシュ型でお客さまへメール配信することが可能です。
- 本サービスの故障発生時は、NTT ドコモビジネスお客さまサポート上で故障通知を実施し、NTT ドコモビジネスお客さまサポート以外の故障報告（障害レポート、月次報告など）は提出しません。

7. 重要事項・留意事項

7.1. 重要説明事項

7.1.1. 品質について

- 本サービスは、SLA（Service Level Agreement）を規定しません。

7.1.2. アクセス回線について

- 本サービスにて AI Advisor を利用するための通信回線については、お客さまにてご準備ください。回線にかかる費用（ISP 料金を含みます）は、本サービスとは別に発生し、ご利用になった通信会社から利用料金が請求されます。

7.1.3. 最低利用期間

- 最低利用期間はありません。

7.1.4. 料金

- 本サービスの料金は利用規約 別紙 料金表に記載します。
- 初期費用は利用開始月の利用料金とあわせて一括で請求します。
- 課金開始日が毎月 2 日以降となる場合、課金開始日を含む月の料金は日割り計算となります。
- 契約解除日が毎月末日の前日以前となる場合、契約解除日を含む月の料金は日割り計算します。
- 契約開始初月で解約した場合の初期費用は発生いたしません。
- お客さま都合により本サービス開通日までにご利用のご案内をお受取になれなかった場合は、本サービスの料金の返還はいたしません。

7.1.5. 提供中止

- NTT ドコモビジネスは、災害・広域停電・インターネット障害・パンデミックなどの事態が発生し、本サービスを提供することが困難な場合は本サービスの一部または全部の提供を中止することがあります。

7.1.6. 契約の成立

- 契約の成立は、お客さまからお申し込みを頂いた日をもって成立するものとさせていただきます。ただし、そのお申し込みに不備がある場合など、お承りできない事があります。また、お承りのご連絡は、ご利用開始時に通知する『ご案内』をもって代えさせていただきます。

7.1.7. 契約の解除

- お客さまが本サービスの利用規約に記載のお客さまの義務の規定に違反したとき、NTT ドコモビジネスは契約を解除することがあります。

7.1.8. 免責

- NTT ドコモビジネスは、AI Advisor における生成 AI の回答がすべてのセキュリティ上の脅威や攻撃を検知・対処することについて保証を行わず、これらに関連して契約者に損害が発生したとしても責任を負いません。
- 当社は本サービスを仕様書に従い提供するものであり、契約者は、当社が本サービスについて正確性、実現性、有用性、有効性を保証するものではないことを了承し、契約者の責において本サービスを利用するものとします。
- 生成 AI が助言をするというサービスの性質上、契約者の登録する情報が正確であることを前提としています。それに依拠して、提供した情報に誤りがあり提言に基づいた実施事項が契約者に対して損害を与えた場合、当社に責任を負担させないものとします。
- 当社は、本規約の変更等により契約者が本サービスを利用するにあたり当社が提供することとなっている設備、端末等以外の設備、端末等の改造又は変更（以下、この条において「改造等」といいます）を要する場合であっても、その改造等に要する費用については負担しません。
- 当社は、本サービスが日本国外の地域の規制（法令、規則、政府ガイドライン等を含みますがこれに限られません）に適合していること、および日本国外の地域で利用可能であることについて何ら保証を行わず、契約者もしくは契約者のエンドユーザーによる日本国外の地域での本サービスの利用または契約者もしくは契約者のエンドユーザーの保存データおよび生成等データの日本国外から日本国内への移転によって発生したいかなる損害についても当社は責任を負いません。

7.1.9. サービスの廃止

- 本サービスは、お客さまからの廃止申込により契約が終了し廃止されます。

7.2. 留意事項

7.2.1. ご利用について

- 提供する各種推奨事項の実行はお客さまの判断・責任において行われるものとします。
- 本業務の中で発生した著作物に関する著作権は NTT ドコモビジネスに帰属します。お客さまの内部使用に限って利用は可能ですが、関連会社以外の第三者に配布・公開はできません。

7.2.2. サービス全般の注意事項について

- ご利用開始時および変更時に通知する『ご案内』は、送信元が<wa-sac-customer@ntt.com>からメール通知が届きますので、このドメインからのメールが受信できるようにしてください。また、送付物をダウンロードする際のパスワードは、お申し込み時にお客さまに記載いただいたものを使用し NTT ドコモビジネスから通知は致しません。
- 同業者様からのお申し込みはお断りすることがあります。あらかじめご了承ください。
- 弊社被災により運用業務の継続に支障をきたす場合でも、お客さまの業務が停止する等のリスクは最小限のため、DR/BCP 対策をとらない運用体制となっています。
- データのバックアップについても最小限の構成となっております。システムに登録するプロンプトやファイルなどは必要に応じてお客さまの方で保管をお願いします。

改訂履歴

バージョン	主な変更	日付
1.00	初版発行	2025 年 5 月 27 日
1.10	<ul style="list-style-type: none">・ 商号変更に伴い、企業名、ロゴ、コピーライトの変更・ 3.3 (1) 3 インシデントダッシュボードの表示上限件数を 500 件に修正・ 3.3 4 プロンプトテンプレート 画面イメージの差し替え・ 3.3 4 プロンプトテンプレート プロンプト例について記載を追加	2025 年 7 月 3 日